

令和3年度 第3回仙台市泉区区民協働まちづくり事業評価委員会 議事録

日 時：令和4年3月11日（金）14:15～17:35

場 所：泉区役所東庁舎1階 中会議室

○出席者

・評価委員

岩動志乃夫委員長、佐藤重子副委員長、田中秀夫委員、林屋陽一郎委員

・事務局

泉区まちづくり推進課

1 開会

(1) 会議成立の報告

(2) 議事録署名委員について、佐藤委員を指名

2 令和3年度仙台市泉区まちづくり活動助成事業 事業報告会 及び令和4年度 事業計画説明会【公開】

(1) 事業報告及び事業計画説明

各団体資料の通り説明。

(2) 質疑応答・意見等

① 団体名：七北田宿研究会

<事業報告>

事業名：七北田宿の開宿400年～七北田宿ガイドボランティア町歩き実践教室

委員 ホームページの開設について予算に記載がないが、これは自身で作成したのか。

説明者 自身で作成した。管理も自身で行っていく予定。

委員 来年は開宿400年にあたるが、業者に委託しグレードアップするなどの予定はあるか。

説明者 テキスト作りでお世話になったデザイナーがいる。今後、計画段階から参加頂く予定だが、詳細はこれから決める予定。

委員 お散歩手帳は工夫がなされて面白いという印象であるが、特に工夫した点があれば教えて欲しい。

説明者 デザイナーに依頼し、地域の商店街のインタビューに同行してもらったことで、商店街の声がリアルに反映された内容となった。軽便鉄道の駅長さんの縁者の方にも聞き込みをした。子孫であることを味わえるように作成した。デザイナーにより、丁寧で親しみがあるものに仕上がった。子供たちも楽しめるように意識して作成した。

<事業計画説明>

事業名：七北田宿の開宿 400 年～七北田宿ガイドボランティア町歩き実践教室

委員 実践教室への参加方法、おおよその人数について教えて欲しい。

説明者 今年度同様に 2 回ほどチラシを配布する予定。また河北新報・市役所に投げ込みを行う。人数は 10～15 名を予定している。

委員 若手世代に周知する方法は考えているか。

説明者 今のところの対象者はシニア層である。富谷塾の若手には一緒にやろうとの働きかけは行っているが、難しいのが現状。認知度向上のため、J:COM に依頼し、映像の作成も検討している。

②団体名：SMILE FES 実行委員会

<事業報告>

事業名：SMILE FES

委員 参加者はだいたいどれくらいか。

説明者 会場によってばらつきはあるが、七北田公園では約 1,500 人、将監の夏祭りでは約 300 人の参加があった。

委員 イオンでの開催時は駐車場を使っているのか。

説明者 屋外・屋内のイベントスペースを借りている。

<事業計画説明>

事業名：SMILE FES

委員 泉区以外での開催時に、助成金を使用しているのか。

説明者 助成金を使用するのは、泉区で行う SMILE FES のみである。

委員 七北田公園の会場使用料はかかるのか。

説明者 七北田公園について、今年度は使用料がかからなかったが、令和 4 年度 4 月より使用料が発生するとの連絡を受けている。そのため前年度より予算枠が増えている。

委員 パフォーマー謝礼とあるが、具体的にどのような内容か。

説明者 今年度は仙台在住のパフォーマーによる子供向けのショーやクイズ形式のゲームなどを行った。毎回ではなく、大きなイベントの際に行うため、合計 3 回の実演があった。

委員 カメラマン代というものはなにか。

説明者 キッズファッションショーの参加賞として、プロのカメラマンに撮影を依頼している。子供向けの趣旨を理解して頂いたママさんカメラマンに依頼をしている。

③団体名：NPO 法人地域生活支援オレンジねっと

<事業報告>

事業名：くらしの保健室事業

委員 今年度の利用者数はどれくらいか。

説明者 1 つの講座に多いときでは 40 名程の参加があった。普段はおおよそ十数名が集まる。

委員 ZOOM 相談でも同じくらいの参加か。

説明者 ZOOM 相談では、医師や看護師、理学療法士に参加頂き、利用者への対応についてアドバイスを頂くといった内容の会議となっている。

委員 大人数での開催か。

説明者 団体からは約 3 名、先生方を含めて合計 12 名くらいの参加である。詳細な事例に対するアドバイスを頂いている。

委員 暮らしの保健室とは、ZOOM 相談・イベント・シニアカフェなどを組み合わせたものということか。

説明者 記載事項以外に保健室ということで、相談を互いにできるように常時開放している。平日の 10 時～17 時までボランティアスタッフが常駐し相談に応じている。

委員 場所はどこか。

説明者 平日の相談は、オレンジねっとの拠点で行っている。イベントについては市民センター等を利用している。

<事業計画説明>

事業名：暮らしの保健室事業

委員 なかなか難しいこともあると思うが、地域に根差して、積極的に入り込んで頑張りたい。

説明者 事業所の営利面、専門職の転勤による関係性の希薄化が課題であると感じている。行政と連携し、課題を共有している。同じ思いで活動をしていきたい。

委員 対象を高齢者中心から子どもへ広げていくため、役所の保健師との連携など、何か計画はあるか。

説明者 保健師との連携は考えていなかったが、とても良いと思うのでぜひ協力を得ていきたい。

委員 専門職の講演で講師料の支払いがあるが、オレンジねっとの正会員のアドバイザーとして取り組んでいけないのか

説明者 専門職の方が慣れていない。医師は在宅支援等で理解が得やすいが、専門職の方は仕事の合間に来ている感じ。また、亘理で活動している看護師の方と Facebook で連絡をとっている。様々なネットワークを活用して、同志を集めていきたい。

④団体名：南中山中学校区住民活動サポートチーム「Mサポ」

<事業報告>

事業名：「南中山中学校区・地域の担い手育成事業」

委員 団体の設立理由に子供育成会が解散したことが挙げられているが、対象は子供たちということか。

説明者 当初は子供が対象であったが、予想よりも効果が薄かった。反対に、地域の役員の方々や、親世代など想定外のターゲットが得られた。

委員 何か学校との連携は行っているか。

説明者 校長を訪問した。やまやましんぶんの設置のみでなく、生徒に配布してくれる学校もあった。現在子供には届いているという状況。

委員 新聞はフリガナがあり見やすい印象だが、最初から意識して作ったのか。

説明者 子供も大人も楽しめるように意識して作成した。

<事業計画説明>

事業名：「南中山中学校区・地域の担い手育成事業」

委員 マップとはどのような地図で、どのように作るのか。

説明者 中学校区全域の簡単な地図を予定している。身内がデザイナーのため作成を依頼する。

委員 マップ作りは近年盛んであるが、誰をターゲットにするかで変わってくる。例えば高齢者を対象とするのであればバリアフリーの視線で作成する、防災の視線で作成するなどの事例がある。小中学校の生徒の視線で、実際に危険箇所を挙げてもらうなどの活動も良いのではないか。工夫次第で有意義なマップが作れると思う。

説明者 ぜひ参考にしたい。

委員 ホームページの作成もデザイナーに依頼するのか。

説明者 ホームページについてはプロの方にアドバイスを頂く予定。また、高校生と協力して、自分たちでどこまで作れるか実践していこうと思う。

⑤団体名：桂音頭を踊り隊

<事業報告>

事業名：桂音頭リサーチ&トライアルプロジェクト

委員 学校で踊った際の子供たちの反応はどうだったか。

説明者 タスキというグッズがあるため、やる気とテンションが上がったようだった。生き生きと楽しそうに踊っていた。

委員 桂音頭は昔からの振り付けか。

説明者 以前の桂音頭は難しい踊りだったため、リメイクする際は分かりやすい踊りにしよう意識した。小学校へ行き踊り方も指導をした。地域と子供たちとの連携として、学校側にも喜んで頂けた。

委員 小学校とのやり取りはどのように行ったか。

説明者 以前は小学校で踊りを披露していたので、小学校から復活させたいとの思いがあった。コロナで計画の進行が遅れたものの、学校側との連携を深くすることができた。

委員 団体の目標としては、桂音頭を通して子供たちの地域への愛着を深めることか。

説明者 目標は、地域文化の保存。市民センターと連携しながら、桂音頭をコンテンツ化し、アーカイブ保存していきたい。

<事業計画説明>

事業名：桂音頭リサーチ&トライアルプロジェクト

委員 (委員の) 所属する地域でも、音頭を復活させる動きがあったが継続が難しかったため、このような積極的な活動は素晴らしいと思う。記録に残す工夫はどういったものがあるか。

説明者 今年度はYouTubeにも掲載した。桂地区の景色なども載せながら、今後も工夫していく予定。

委員 自己資金の獲得はできそうか。

- 説明者 タオルを販売してみたいと考えている。デザイン等も含め、試行錯誤していききたい。
- 委員 ダンス講師料が高額に感じるが、詳細を教えて欲しい。
- 説明者 桂音頭のポップス版を作成した。講師を呼び、ダンスを教えることを考えている。コロナの状況も踏まえつつ、コミュニティスクールとの連携など、子供を巻き込んだ活動を試していききたい。
- 委員 編曲費の詳細を知りたい。
- 説明者 プロの方に依頼して、K-POP 風などの流行も取り入れたいと考えている。まだ計画段階であるが、体育教師や音楽教師と連携しながら、教育の側面からのアプローチも検討している。タオルの販売も含め、トライアルをしていききたい。

⑥団体名：虹の丘安全安心まちづくり推進委員会

<事業計画説明>

事業名：新しい地域の防災まちづくり推進

- 委員 アンケート調査はどういった内容か。
- 説明者 現在、調査票の原案作りを行っている。家庭内の対策や、災害の種類によつての避難経路の確認等を盛り込む予定。
- 委員 アンケートの結果によつて次年度に何をやるかの計画はあるか。
- 説明者 結果次第であるが、連絡をどう取っていくかが課題である。連合町内会・単位町内会との連絡体制を作るよう働きかける材料にしたい。
- 委員 大学連携をするとのことだが、何かすり合わせを行っているか。印刷方法・集計方法の詳細を知りたい。
- 説明者 集計は専門業者に依頼する予定。印刷の仕様については検討中である。回収率や予算を考慮しながら決定していききたい。
- 委員 大学連携の詳細を知りたい。
- 説明者 各大学で得意分野がある。災害時の食事の栄養面や、ポスターデザイン案などのお手伝いを依頼する予定。まちづくり関係はぜひお手伝いしたいとお声も頂いている。
- 委員 アンケート集計は1500部とのことだが、予算が少ない気がする。設問によつては様々な集計方法があるため、結果を想定して設問を考えると効率的だと思われる。
- 説明者 その点も含め、大学の有識者の方に助言を貰いたいと考えている。
- 委員 アンケート調査はどのように回収するのか。
- 説明者 町内会の役員の方と相談している。各地区の班長に協力して貰い、配布回収を行う予定。無記名だが、地区ごとの傾向が把握できると考えている。

⑦団体名：百縁ひろばネットワーク

<事業計画説明>

事業名：豊齢社会での「集う場所づくり」とサロン活動応援

- 委員 今年度の参加者はどれくらいか。
- 説明者 1回あたり15名ほどのため、合計で二百数十名ほどである。毎月1回以上の活動をしている。

- 委員 事業確認会とはどんなことを行うのか。
説明者 スタッフ 11 名で、四半期ごとに活動の振り返りを行っている。のぼりは、活動時に集会所の前・バス停の前に設置している。
- 委員 印刷費・配送費の詳細を知りたい。
説明者 カフェを毎月 1 回開催しており、町内会の回覧でチラシを配布している。また、イベント時にも事前告知を行っている。
- 委員 コロナ禍であるが、食事の際の感染対策はどのように行っているか。
説明者 以前は弁当の持ち帰りも実施した。集会所の消毒・検温等を利用しながら対策を行っている。
- 委員 社会福祉協議会のサロン活動と関係はあるのか。
説明者 別の活動である。令和 3 年度は、仙台市の高齢企画課・共同募金・社会福祉協議会からそれぞれ助成金を頂いていた。いずれも来年度は助成の予定がない。
- 委員 今後は地区社会福祉協議会と一緒に企画できると良いと思う。

⑧団体名：KAMURI コミュニティプロジェクト

<事業計画説明>

事業名：泉かむりの里“コメ”プロジェクトで地域活性化

- 委員 活動拠点はどこか。
説明者 お寺や市民センターを拠点にする予定。
- 委員 JA との連携は考えているか。
説明者 すでに話を進めている。JA でも収穫祭を開催しており、コンセプトが類似している。町内会などと連携しながら話を進めている。
- 委員 根白石が対象だが、泉中央でも広報を進めると効果的だと考える。
説明者 現時点で何か計画はしているか。西部地区は新しい住民が増えており、コロナ禍でイベントができないため、コミュニティの断裂が懸念されている。地元住民のつながりの活性化を優先しつつ、他の地域にもポスターを掲示するなど、イベントを周知しようと考えている。
- 委員 今後はターゲットを絞っていくとより効果的だと思う。
- 委員 泉かむりの里観光協会との関係はあるのか。
説明者 別の活動である。今後は観光協会を交えながら活動していきたい。団体の高齢化もあるため、若手として貢献できればと考えている。
- 委員 1 回のイベントに対す助成という認識で良いか。
説明者 今回の助成金の使用目的はコメフェスである。なるべく自走式で運営していきたいと考えており、今回のイベントを実績として、今後の活動につなげられるようにしていきたい。
- 委員 とても面白いイベントだが、集客面で泉中央に対する広報活動はどんなものを予定しているか。
説明者 イベントについては、観光協会の WEB サイトや、団体の SNS での情報発信をしていく予定。近隣地区との連携も検討している。

⑨団体名： 一般社団法人 みちのくフェスタ泉中央 伊達な夏フェス実行委員会

<事業計画説明>

事業名： 泉中央 伊達な夏フェス

説明者 一般社団法人であるが、役員に対する報酬は現在発生していない。
(委員からの質疑はなし)

⑩団体名： 賢約友の会

<事業計画説明>

事業名： 公的支出適正診断事業

委員 日本ライフマイスター協会のサービスを実施するということか。

説明者 協会からノウハウを借りて、自身の手で運営していく。資金援助を受けるというわけではなく、宮城県として有志を募り運営していく。

委員 他県ではどのように活動しているのか。

説明者 イベントにて無料診断を行っている。

委員 公的診断士は公的な資格か。

説明者 協会が認定する診断士で、公的な資格ではない。

委員 ファイナンシャルプランナーの業務の一部を担うということか。

説明者 個人単位の仕事では広まりづらいため、イベントを通して普及啓発していきたい。

3 令和4年度仙台市泉区まちづくり活動助成事業 選考評価【※非公開】

※公にすることにより、率直な意見の交換や意思決定の中立性が不当に損なわれるなどのおそれがあるため、非公開会議として実施した。

◇評価委員意見

①団体名：七北田宿研究会

事業名：七北田宿の開宿400年～七北田宿ガイドボランティア町歩き実践教室

(ア) 熱心に活動しており、開宿400年に向けた活動実績もあることが評価できる。

(イ) 講座の対象人数は限定的だが、支出額に対する効果としては十分と感じる。

(ウ) パンフレットについて、子供向けの説明の場合はフリガナが多い方が読みやすいと思われる。

②団体名：SMILE FES 実行委員会

事業名：SMILE FES

(ア) 子育て世代のための場づくりとして有意義な活動である。

(イ) 助成2年目であり法人化も予定しているため、自立した、継続的な活動が期待される。

③団体名：NPO 法人地域生活支援オレンジねっと

事業名：くらしの保健室事業

(ア) 専門職の横の連携をつくるのは、地域にとって大きなメリットである。ニーズが高い取り組みであるので、今後も積極的に活動して欲しい。

- ④団体名：南中山中学校区住民活動サポートチーム「Mサポ」
事業名：「南中山中学校区・地域の担い手育成事業」
（ア） コロナ禍で活動が限られるが、小中学生と地域を繋げるために工夫したマップ作りが期待される。
- ⑤団体名：桂音頭を踊り隊
事業名：桂音頭リサーチ&トライアルプロジェクト
（ア） 意欲的な姿勢が評価できる。高齢者も座ったまま踊れるのは良いと感じる。
（イ） 様々なアレンジなどの創意工夫は評価できるが、助成金に関しては、事業を継続的に行うことを目的とした用途が望ましい。
- ⑥団体名：虹の丘安全安心まちづくり推進委員会
事業名：新しい地域の防災まちづくり推進
（ア） 町内会が連携し、防災に対して取り組むことは大切だが、アンケート調査の詳細を明確にしていく必要があると感じる。
（イ） 印刷を白黒にすることや、学生に協力を依頼することなど、アンケート費用を抑えるための工夫の余地があると感じる。
- ⑦団体名：百縁ひろばネットワーク
事業名：豊齢社会での「集う場所づくり」とサロン活動応援
（ア） 食事がある場合、嚴重な感染対策が必要である。
（イ） 地域の町内会や地区社会福祉協議会との連携が期待される。
- ⑧団体名：KAMURIコミュニティプロジェクト
事業名：泉かむりの里“コメ”プロジェクトで地域活性化
（ア） 他団体との連携も図っており、西部地区の活性化につながる面白い企画であると感じる。イベントの継続開催ができると望ましい。
- ⑨団体名：一般社団法人 みちのくフェスタ泉中央伊達な夏フェス実行委員会
事業名：泉中央 伊達な夏フェス
（ア） 飲食店の活性化は、地域の賑わいを取り戻す一助になると感じる。
（イ） 街中で開催する場合は、周辺住民への事前説明など、音量への配慮が必要である。
- ⑩団体名：賢約友の会
事業名：公的支出適正診断事業
（ア） まちづくりという本事業の趣旨への適合度が低いと考える。

4 閉会